

102-288

問題文

38歳女性。肺結核と腰痛に対して以下の薬剤を服用していた。今回、同じ薬剤が処方されたが、最近、「新聞が読みにくくなった」などの視力障害を訴えた。

(処方1)

リファンピシncapセル 150 mg 1回3カプセル (1日3カプセル)
1日1回 朝食前 14日分

(処方2)

イソニアジド錠 100 mg 1回3錠 (1日3錠)
ピラジナミド 1回1.5g (1日1.5g)
エタンブトール塩酸塩錠 250 mg 1回3錠 (1日3錠)
1日1回 朝食後 14日分

(処方3)

ロキソプロフェン Na 錠 60 mg 1回1錠
腰痛時 5回分 (5錠)

問288

この視力障害との関連性が疑われる薬物はどれか。2つ選べ。

- 1. リファンピシン
- 2. イソニアジド
- 3. ピラジナミド
- 4. エタンブトール塩酸塩
- 5. ロキソプロフェンNa

この問題は、設問が不明確で正解が得られないという理由から「解なし」となった問題です。

問289

本症例の病態と薬物治療に関する説明として、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. 結核菌は接触感染によって伝播する。
- 2. 血痰の有無により、他の呼吸器感染症と鑑別できる。
- 3. 飲み忘れなど不規則な抗結核薬の服用は、結核菌が薬剤耐性を獲得する原因となる。
- 4. 視力障害の原因薬は、いったん中止し、視力が回復したら再開する。
- 5. 唾液や涙液が橙赤色になることがある。

解答

問288：解なし問289：3, 5

解説

問288

解なしのため、解説なし。

問289

選択肢 1 ですが
結核の感染経路は、空気感染です。接触感染では、ありません。

選択肢 2 ですが

他の呼吸器感染症との鑑別は、菌培養、PCR法などによるものです。血痰の有無で鑑別することはありません。

選択肢 3 は、正しい選択肢です。

選択肢 4 ですが

原因薬は中止します。再開しません。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

リファンピシンの副作用です。

以上より、正解は 3,5 です。